

報 告 書

(委 員 会 名) 総務民生常任委員会
(視 察 日) 令和 5 年 1 0 月 1 6 日 (月)
(視察先都市名) 群馬県富岡市
(視 察 項 目) 「デマンド型乗合タクシー」について
(内 容) 報告者 吉田隆昭

＊ 1 市 (県・町・村・施設) ごとに、1 枚作成 (2 ページにわたっても可)

富岡市役所を訪ね、デマンド型乗合タクシー「愛タク」について尋ねた。担当の企画課によると、愛タクは市内全域を毎日午前 8 時から午後 5 時まで運行している。乗降予約のある停留所間を複数乗客の相乗りにより、ICT (情報通信技術) を使って最も効率的なルートで運行する「区域運行方式」を採用。

運賃は、市民は誰でも 1 回の乗車が 1 0 0 円。市外の人でも、市内の学校や企業に通う人、小学生、障がい者 (同伴者を含む) は同額だ。未就学児は無料。上記以外の人 は 1 乗車 5 0 0 円となっている。

運行車両は、運転手を含む 7 人乗りのミニバン (トヨタのノア) 6 台を使用。うち 2 台は車いすのままで乗車可能。乗客は通常 5 人までで、平日 6 台、土日・祝日は 4 台態勢で対応している。

予約は、利用希望日の 5 日前から希望時刻の 2 0 分前まで受け付ける。電話、市の公式ライン、スマートフォンアプリの 3 通りの方法で予約できる。公式ラインは、高齢者向けに簡単な操作で申し込めるようにしてあるという。

愛タクに対する令和 5 年度の補助は運行維持費として約 7, 2 0 0 万円を見込む。運行維持費の補助額は令和 3 年度決算で約 6, 4 5 0 万円、4 年度決算で 6, 3 0 0 万円だった。5 年度が高くなったのは、燃料代の高騰などによる。

運行事業者は市内に営業所を持つタクシー会社 2 社。運賃収入は令和 4 年度で 2 社合わせて約 5 0 0 万円だった。

このほか、市の支出は愛タク事業を始めるに当たって令和２年度に車両等購入の補助として運行事業者２社に４５０万円ずつ計９００万円を支出。効率よい配車システムを提供するモネ・テクノロジーズにシステム構築費、賃貸借、運用・保守などの料金を令和２年度から５年度までの４年分として１，９００万円余りを支払っている。

愛タクは、決められた路線を時刻通りに運行する路線定期運行型の乗合タクシーを廃止して令和３年１月から導入した。デマンド型を導入した理由は▽交通空白地域を減らす▽乗客がいなくても運行する空バスをなくす▽事前予約により効率的な運行を目指す▽乗車時刻と目的地の選択が可能一などからだ。

【解決すべき課題】

利用者が多いため、相乗りによる停留所での待ち時間が発生し、予定した時間に着かず、利用者から不満の声が出ている。オペレーターは２人いるが、混雑時に電話がつながりにくいこともある。愛タクの台数を増やすこと検討しているが、運行事業者がタクシー事業との兼ね合いで渋っているという。

【特筆すべき点】

- ①料金が、市民らは１００円と安い。市外の人でも厚遇している。県内では、南越前町が１００円だが、２００円、３００円が一般的、５００円もある。
- ②利用者は、４年度で約４万７，０００人で１日１２０～１４０人という。県内で多いとされる坂井市や高浜町は約７０人。いずれの市町ともコミュニティバスは運行していない。坂井市はコミュニティバスを運行していた９月末までは５０人前後だったが、廃止後、利用者が一気に増えた。富岡市の利用が多いのは利用料金が１００円と安いことも影響していると思う。ちなみに坂井市は一般の市民で５００円、高浜町は３００円。
- ③年末年始も休まず毎日運行している。県内では、美浜町が年始を除いて、高浜町が年末年始を除いて毎日運行しているが、無休という市町はない。

④乗降場（停留所）を市内に453箇所ときめ細かく配置している。300m間隔で医療機関、商業施設、公共機関前などに置いてあるが、中には数十mしか離れていない所もある。ちなみに坂井市は738箇所設置。富岡市よりも合計数は多いが、富岡市はデマンドタクシーの走っている地域の面積が坂井市の半分ほどのしかなく、1平方キロメートル当たりの乗降場の数は約1.2倍多い。

【敦賀市の取り組み・課題】

交通弱者である高齢者や障がい者の足をいかに確保するかを第一に考え、地域公共交通計画を策定することが求められる。そのためには、以下の点を十分検討することが必要だ。

①大量搬送のできるコミュニティバスと、デマンド型コミュニティタクシーのバランスをどうするのか。

②利用者にとって最も便利な自宅から目的地までのドア・トゥ・ドア型にするのか、それとも停留所をきめ細かく配置し、停留所間での運行とするのか。

③利用する車はセダン型かジャンボタクシーか。需要に応じて混在させるべきかどうか。

④市内タクシー会社を運行事業者として依頼することになると思うが、タクシー業務との兼ね合いをどうするか。補助額に見合うだけのサービスの提供をしてもらえるか。